

建築文化週間 学生グランプリ 2017

# 銀茶会の茶席 作品募集

テーマ

## 「 雅 」

日本建築学会では、全銀座会からの依頼を受け、10月に銀座通り周辺で開催される「銀茶会」\*において銀座三越で展示され実際にお茶席として使用される創作茶席の設計・制作案を募集します。

2016年実施制作

茶道に通じた依頼者のために誠意ある提案を行い、設計課題等のように1/10模型を作成して講評を受けるだけに留まらず、コンペによって入選した作品は1/1模型の制作を行い、その中でも最優秀賞を受賞した作品は銀座三越にて展示・使用を目的とした実施設計と制作を行います。

実際に使用される建築物を設計、制作する経験を通じて、同世代の仲間との交流や建築のおもしろさ、難しさを是非体験してください。創意あふれる提案を期待しています。

\*「銀茶会」は、年に一度、銀座通りの周辺にお茶席を設けて行われる野点大茶会である。当日は、表千家、裏千家、武者小路千家、江戸千家、遠州流茶道、煎茶道の六流派のお茶席のほか、点茶の体験コーナーがあり、2017年で16回を迎える。2009年から、学生の設計・制作による学生創作茶席を展示・使用している。

※過去の受賞作品は [こちらのアーカイブ](#) よりご覧いただけます。

主催：日本建築学会  
共催：全銀座会



## 1. 募集概要

テーマ：「雅」（華やかの中にも気品のある銀座らしさ）

※今年度よりテーマを設定したため、テーマに沿った作品を提案するよう注意すること。

対象：建築系の学校（大学院、大学、短大、高専など）に通う学生 3 名以上のメンバーで構成された設計チーム。構造系のメンバーを含めることが望ましい。

用途：「銀茶会」（詳細上記のとおり）で使用される創作茶席

規模：2 畳を基本とし、縦 4,000mm×横 4,000mm×高さ 2,400mm 以内に収まるものとする。

材料・構造・仕上げ：自由

条件：・茶席での使用が安全に行えること。

- ・作品に壁がある場合は開放可能な（外からお点前の様子が見える）構造とすること。
- ・2つの入口を設けること。

場所：日本建築学会、銀座三越新館 9 階テラス

審査方法：2 段階審査

応募方法：下記提出物を、郵送・宅配便・電子メール等にて「5. 応募先・問合せ」へ送付、もしくは持参すること。なお、応募にあたっては下記事項に十分留意し、提出時に再度確認すること。

提出物：①応募用紙

[本会ホームページより所定の応募用紙をダウンロード](#)して必要事項を記入し、Excel データにファイル名（作品名・代表者名）をつけ、電子メールにて下記提出先へ送ること。

②A1 パネル 1 枚の PDF データ

A1 パネルの PDF データにファイル名（作品名・代表者名）をつけ、応募用紙と同様に電子メールにて下記提出先へ送ること。

※①②提出先：日本建築学会 建築文化週間 学生グランプリ係 [goryoda@aij.or.jp](mailto:goryoda@aij.or.jp)

③1/10 模型

1 作品ごとに積上げできる箱に梱包してあること。

④A1 パネル 1 枚

スチレンボードまたはハレパネに貼り付けた状態で提出（サイズ厳守、額は不要）。パネルの裏面には印刷した応募用紙を貼り、表面には応募者を特定できる情報を記載しないこと。

注 1) ③④において、模型とパネルはそれぞれ梱包し、1 チームごとに提出すること。（管理の都合上、同じ学校からの提出でも 1 箱に複数の作品を入れないこと。）提出先は、「5. 応募先・問合せ」参照。

注 2) 応募された作品は原則返却しない。特に返却を必要とする場合は、応募時に記入済みの着払い伝票を必要枚数分パネルへ同封し、別途応募用紙の備考欄にて選択すること。なお、運送費は応募者の自己負担（着払い）であり、返却は 11 月～12 月頃を予定。提出物が不十分な場合は返却の対象外となるため留意すること。

応募締切日：2017 年 8 月 3 日（木）17:00 必着（持参可）

## 2. 応募条件・サポート等

- 1) 応募作品は、応募者を含む学生ボランティアチームにて期間内に制作可能なものとする。学生ボランティアは原則応募者が募集する。
- 2) 第一次審査で入選したチームには、1/1 模型材料費として 1 チームあたり上限 15 万円ずつサポートする。原則として模型材料購入・運搬費とする。遠方のチームは旅費、宿泊費としても使用することができる。ただし、飲食費等には使用できない。
- 3) 入選したチームは 1/1 模型制作説明会において、構造設計の専門家からエスキスチェックを受けることとする。
- 4) 第二次審査で最優秀賞のチームには、銀座三越の「銀茶会」において展示・使用される実施制作費として上限 20 万円をサポートする。
- 5) 実施制作する作品については、主催者が必要と認める範囲内において、第二次審査の 1/1 模型から変更を求めることもあり得る。
- 6) 最優秀賞チームの「銀茶会」(銀座三越) への交通費・宿泊費・運搬費は自己負担とする。

## 3. 審査方法

下記の 2 段階審査とする。

### 第一次審査

日 程：2017 年 8 月 9 日（水）13:00～16:00

会 場：建築博物館ギャラリー（東京都港区芝 5-26-20）

提出物：応募時の 1/10 模型、A1 パネル 1 枚

入 選：3 チーム

※入選したチームは、第二次審査までに 1/1 模型の制作を行う

審査員：都合により変更することがある

<審査員長>

川合 智明（建築文化事業委員会委員長／竹中工務店執行役員設計本部長）

<審査員>

全銀座会

山本 豊津（東京画廊代表取締役社長）

木村 知弘（丹下都市建築設計副社長執行役員）

原田裕季子（相模屋美術店）

建築文化事業委員会

井上 宗則（東北大学大学院助教）

井内 雅子（大成建設設計本部建築設計第 5 部設計室長）

鵜飼 哲矢（九州大学大学院准教授）

大森 晃彦（建築メディア研究所代表）

加藤 詞史（加藤建築設計事務所主宰）

川勝 真一（RAD共同主宰）

斎藤 公男（日本大学名誉教授）

佐藤 淳（東京大学准教授／佐藤淳構造設計事務所主宰）

関野 宏行（佐藤総合計画取締役）  
辻 琢磨（403architecture[dajiba]共同主宰）  
濱野 裕司（竹中工務店東京本店設計部設計ISD部長）  
松田 達（武蔵野大学専任講師／松田達建築設計事務所主宰）

## 第二次審査

日時：2017年10月1日（日）13:00～15:30

会場：建築会館イベント広場（東京都港区芝5-26-20）

提出物：1/1 模型（銀茶会での実施を見込んで制作する）、A1 パネル1枚

審査会場での制作期間：9月30日（土）～10月1日（日）13:00

賞：最優秀賞1点／優秀賞2点 ※共に賞状・記念品を贈呈

※最優秀賞のチームは東京・銀座で開催される「銀茶会」において、実際に銀座三越で展示・使用される茶席を実施制作する。また、展示期間中に使用される際には現地にてサポートを行う。

審査員：都合により変更することがある

<審査員長>

丹下 憲孝（丹下都市建築設計代表取締役社長）

<審査員>

全銀座会

本阿彌 守光（武者小路千家）

風間 喜一（表千家同門会東京支部事務長）

東海林憲昭（三越銀座店長）

伊藤 明（全銀座会催事委員長）

建築文化事業委員会

鵜飼 哲矢（前掲）

川合 智明（前掲）

佐藤 淳（前掲）

## 4. その他のスケジュール

応募作品展示：8月5日（土）～13日（日）（建築博物館ギャラリー）

1/1 模型制作説明会（エスキスチェック）（予定）：8月17日（木）（日本建築学会 会議室）

銀茶会：開催日 10月29日（日）（東京・銀座三越新館9階テラス）

設営日 10月25日（水）

展示 10月26日（木）～30日（月）

撤去日 10月30日（月）

## 5. 応募先・問合せ

日本建築学会 建築文化週間 学生グランプリ係

〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL：03-3456-2056 E-mail：[goryoda@aij.or.jp](mailto:goryoda@aij.or.jp)